

4年間の大学生活

生涯教育専攻 4回生 福井英吏

あまり、こういうの得意ではないので、読みにくいかも知れないですが、興味ある方読んでください！

高校を卒業して、大学の入学式の時、本当にこの生涯教育専攻に馴染めるのだろうか、とても不安でいっぱいでした。希望よりも不安のほうが勝っていました。でも、入学式を終えて、段々とそんな心配が嘘のように感じていきました。専攻の皆はとても親しみを持って、仲間とても大切にしていって、先生方は真剣に私達のことを考えてくれているのだと思いました。大学に入って、授業を共に受けて、遊んで、相談したりと、私の生活には、いつも友達がいってくれていました。同じ目標をもってくれている友達がいると、とても励みになって、大学生活はさらに充実して楽しいものになっていったのではないかと感じています。

大学生活での私のキーワードは、資格でした。生涯教育専攻にしたことも、司書資格が取れるということが1番でした。生涯教育専攻で学ぶようになって、初めて気づいたのですが、資格を取ることでこんな有利な専攻はないと感じました。資格に必要な授業はほとんど生涯教育専攻の選択科目や必須科目などでまかなえるので、余計な授業を取らなくて良かったのです。資格と必要な単位のおかげで、4回生以外の3年間は毎日学校でした。おかげで、司書資格と学芸員資格、さらには、教務部で紹介されている、パソコン関係に資格もいくつか挑戦して、無事取得することができました。資格といえば、入学した次の年から教育免許も取れるようになったとかで、とてもうらやましく思いました。資格は本当に勉強して損はないと思っているので、是非、興味あるかた勉強してみてください！大学で資格が取れる環境を整えてくれるのだから、これは大いに利用しないことはないと思います！！

私の大学生活は、4年間を通して、資格を取るということを目指してきたので、就職活動は全くといほどしませんでした。履歴書の書き方に迷うくらいに。いまさら思うのですが、大学生のうちに、就職活動はしたほうがよいと思います。何事も経験だなと、思います。生涯教育専攻で学んでいて、私はとてもかけがえの無いものを沢山いただいた気がします。それは何かといわれれば、言葉にならないのですが、大学での経験は少なくともこれからの役立つと感じました。私は地味な大学生活を送っていたので、これを読んでくれている皆さんは、派手に！大学でしか味わえないことを4年間精一杯してください！今までしてきた経験に損はない

と思います。先を考えて後悔よりも、行動してから後悔が良いと思います。それに、迷うくらいならあたって砕ける！そんな勢いのある生活を大学のうちはしているのではないかと思います。

私の大学で心に残る出来事は、やはり、入学当初から不安だった、3回生の「実習」と4回生の「卒業論文」です。これは本当の先生方の協力なくてはできなかったと思います。

「実習」では、先生に連絡をつけてもらうなど楽をしてしまったし、実習中には、先生が実習先に挨拶に来てくれたりと、その時にはわからなかったのですが、私達のことが心配で様子を見に来たという意味もふくまれていたのではないかなと思いました。私達が思っているより先生方は私達学生のことを気にかけてくれているのだと思います。

「卒業論文」に取り組む際には、授業以外の時間帯に、先生に時間をとってもらって相談したりとかなりお世話になったような気がします。何もかも初めてのことで戸惑って、悩んで、そのたびに先生方や友達には根気良く私の相談に乗ってもらって、本当にお世話になったと思います。文字通り、卒業論文では、当たって砕けました。うまくいかないこともあったけれども、後悔もなく、無事、卒業論文を提出できるようになって、さらには、発表をすることになり、とても大切な大串賞をいただけて、大学最後に本当に大きな贈り物をいただいたと感じました。これを書いている今も、賞をいただけたことも、いまだに間違いなのでは不安でいっぱいでは自信もないのですか、こういう機会を作ってくれた先生方に本当に感謝したいなと思います。

天理大学の生涯教育専攻で学ぶようになって、とても、私の中でも色々変わったものがあると思います。ここでしか、学べないものが沢山あったと思います。長いようで、短い4年間でした。この大学生活は、私にとって、とても大切な貴重な存在だったと思います。まさか、私がいよいよ卒業するとは...！卒業を考えると寂しく感じます。一緒に勉強した友達にもお世話になった先生にもこれからは会えなくなるんですね！

たぶん、みなさんにとっても、この生涯教育が、かけがえのないものになっていくのだろうと思います。卒業まで沢山の時間を有意義に使って、私の場合は「資格」でしたが、皆さんも自分なりの大学生活のキーワード見つけてください。何でもいいです！打ち込めるものがあればそれだけで大学生活が変わるきがします！

ここまで書いても、私のこの専攻への気持ちがあまり伝わらないような気がするのですが、ここまで読んでくださって、ありがとうございます！！大学でお世話になった先生方や友達にも、ありがとうございました！楽しかったです！